

飛空艇を起動せし勇者よ…
私の名はシルフ…

始まりの勇者と共に魔王と
戦い千年の古から未来の勇者の為に
この飛空艇の礎となった精霊…

1000年の周期を経て
碧の月と朱の月が色を失う時
魔王が再び姿を顕す…

今こそ精霊と人間が再び
手を取り、世界の脅威に
抗う時…
千年前に交された神々との
約束に従い、貴方の力に
なりましょう…

精霊シルフ

・千年前に魔王を討伐した
初代勇者パーティの一員。
・魔王討伐後に神様から何でも
一つだけ願いを叶えてもらえる
際に、自らを次世代の勇者の
為の飛空艇にするようお願いした。

さあ…旅立ちの
準備は整いました…

私に乗って伝説の大陸へ
向かうのです…

わかりました！

あつ…こ、こら！
私に乗るってそういう
意味じゃなくて…！

早く魔王退治に…こ、こらっ！
へ、ペニスを早く抜いて下さい！

あつ♡わ、私の気持ちいい所を
探すのはやめなさいっ！

い、一体今代の勇者は
何を考えているのですか!?

ふんす

いきなり性行為に及ぶ
なんて…考えられせん！

いいですか、勇者とは…

ゴゴゴ

!? 外で何か…?

ちよっ…
は、激し…っ
ああっ！♡

よ、ようやく
止まって…って
え…も、もしかして
今ナカに…?
…むうっ！

びるる

キミが今の時代の勇者？
僕は飛空艇ハイランダー。

偉大なる精霊の長シルフの意志に倣う
精霊でキミと共に魔王を討つべく
600年の眠りに就きしもの…

ええええええ!?
600年!?
私の400年後!?

…貴女はもしかシルフ様?

あ、はい…
あ、貴女も飛空艇…?

犬猿の仲だった人間の手を取って
まで魔王を討ち滅ぼした
真の英雄…お会いできて光栄です。
そうです。私はシルフ様の
400年後に船になった精霊…

精霊ハイランダー
・4代目勇者と共に
魔王を葬った精霊。
・初代勇者と共に
魔王を倒した伝説の
精霊シルフに倣い、
自らを飛空艇へと
変え次代の勇者を
待っていた

シルフ様をリスペクトして
代々勇者と共に戦った精霊は
飛空艇になっているのです

そうなの!?

御覧ください。装備もアップ
グレードされています。

リラクゼーションルームに
ジャグジー、ブレイルームに
バー、レストラン。
当然ベッドルームも一流品を
取り揃えております。

す…凄い…私なんて普通の
ベッドと荷物預かってくれる
変なデカイ鳥しか居ないのに…

え? じゃあもしかして
私はいらない子…?

そ、そんなにやあ…

次世代の勇者の為にと
思って飛空艇になったのに…

こんなコトなら勇者達と
一緒に楽しく暮らせばよかった…

偉大なる精霊の長シルフ様…
後は私に任せてシルフ様は
自由に世界を楽しんで下さい

そ、そんなに…私が
一緒に旅をした勇者たちは
もう居ないのに…うう…

お、俺はシルフさんと
一緒に行きます!

飛空艇として飛べれば
別にシルフさんでも
問題ないですし…

こ、今代の勇者様…?

あとエッチしちゃいましたし…
責任取ります…シルフさん
今度は僕と一緒に旅をしましょう

む…

ゆ、勇者しゃま…♡

ぼ、僕だって
エッチぐらい出来る…

うおっ!?

今代の勇者の男性器は
僕の女性器のサイズに対して
十分許容出来るサイズ…

4代目の勇者(女性)とも
エッチな事(目合せ)した事あるし…

胸はシルフ様より
小さいけど…

きつとこっちは
シルフ様より気持ちいい…

……僕だって
出来る…

ぬぎ

ハイランダーさん!!
急に何を!?

くち

くち

くちっ

う、うぐ…っ
お、おっき…

ふ…ふぐ…
うううう…

2分後

そ、想定外…今代の勇者の
男性器は僕の許容サイズギリギリ…

で、でも頑張って動く…

あっ…!♡こ、これはダメ…っ!♡
女同士とは全然違う…っ!♡

ま…まだ…?
まだ今代の勇者は
射精しない…?

ぼ、僕はもう限界…

だ…だって…僕も
今代の勇者に
選ばれたい…

だから頑張る…

ギンちゃ♡

うおおっ!
シルフさんの
よりキツイ…っ!

む…

ぐちゃっ

ぐちゃっ

ハイランダーさん!
そんな無理しないで下さい!

は、ハ、ハイランダーさん…っ!



うおおおっ！

ガッ

っ!?
い、一体何を...

そんな可愛い事
言う娘はこうだっ！

あっ！ は、激しいのはダメっ！
ナ、ナカ全部こすれて...っ！

ずぶぶ
ずぶぶ
ずぶぶ

っ!?
な、なんか来る...っ！

こ、これが絶頂...!?
や、やダ...怖い...!♡
ゆ...勇者様...っ!
勇者様あ!♡

はあ
はあ

イクッ!!!

びくっ

あぁあっ!!

いっ



びゅるる、♡

ちゃぽ...♡

あ...あぁ...♡

こ、これで僕も連れてって
くれる...?

連れて行きます...
(超気持ち良かった...)

とろよ...

えー…こほんっ
良かったですねハイランダーさん

それで勇者様？ いつまで
正妻を待たせるつもりですか？

せ、正妻？

だって先程責任を
取ると仰ったじゃ
ありませんか♡

ハイランダーさん
よりも先に私が言われました♡
なら当然私が一番ですよわ？♡

あっはい

スス…

おちい…

あっ…
やっぱり大きいですわね…

で、でも正妻なので
頑張ります…♡

ぬふふ…

え…？ ええ、構い
ませんけれど…

そ、そういうば試したい事が
あるんですが試してもいいですか？

みち…

じゃちよつと
体位を変えて…

あ…こ、うですか？



みやつ!?

ビクッ



な、何をなさる
おつもりなんですか?

すす..

よしよし、これで
こうして...



あ...あのこれは
ちよっとダメかも...
ってひゃああっ!

ずわっ



あー、できました。
感度倍増の淫紋です

感度倍増!?

覚えてたけどそもそも
エッチする機会なんか無くて
使ってなかったんですね

あーやべ...これ間接的に俺にも
かかっているわ...くっそ気持ちいい...

みち...♡



ケ、ケダモノっ!
このケダモノっ!

みゃああ!?

す、すみません...
気持ち良すぎて腰止まんない
んで...
後少しでイクんで
我慢して下さい...

うう...お、お嫁さんに
なんという仕打ち...

ぐちゃっ♡

ぐちゃっ♡

ぐちゃっ♡

な、何を動いて
いるのですか!?!
これはダメ/ダメですっ!
こんな体の体がおかしくなってる...!



イクッ!!!!

みゃあああっ!

びるるっ♡



やつベコレ…
死ぬほど気持ちいい…
次からも絶対コレ
使うわ…

ダーリン…♡
お掃除してあげる…♡

おお…
ハイランダーさん
最高ッス…

このぐらい正妻なら
当たり前…♡

…何か言いましたか
ハイランダーさん?

う…うう…
し、失神するかと
思った…

ぬほ…♡



その後…魔王退治にもいかず
連日正妻の座を争って
セックス三昧していた…

今日こそ私に乗って
魔王退治にでかけましょう♡

ダーリン…♡

ダーリン専用の僕に
乗って魔王を倒しに行こう…♡

旦那様♡

おわり♡